



納所小だより

第1回学校評価 特別号

令和8年 10月吉日
京都市立 納所 小学校
校長 別井 真一
TEL 075-631-2032

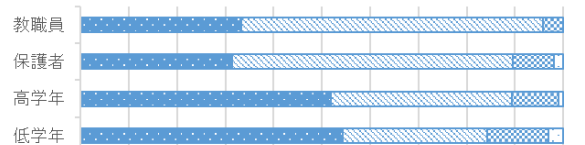
学校評価へのご協力ありがとうございました。集計結果より、児童の意識・実態、そして、保護者や地域の方のおもいや考え、教職員の認識や願いを考察しました。児童のよりよい成長へとつなげていきたいと考えます。

※1) 地域アンケートに関しては、児童の様子を見ていただいての結果となります。

※2) 保護者・教職員アンケートに関しては、児童への働きかけにおける結果となります。

※3) アンケート結果を、小数第一位を四捨五入して整数での表記とさせていただいているため、合計数値が100%にならない項目もございます。

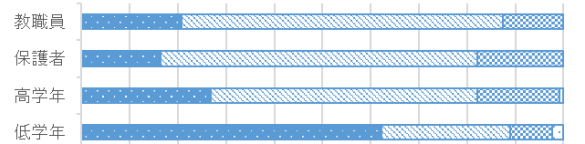
1 自分からあいさつしている



	低学年	高学年	保護者	教職員
よくできている	54.3%	51.8%	31.4%	33.3%
だいたいできている	29.9%	37.5%	58.2%	62.5%
あまりできていない	12.6%	9.8%	8.5%	4.2%
できていない	3.1%	0.9%	2.0%	0.0%

児童の半数以上が主体的に行えていると回答した一方、大人側で「よくできている」との回答は約3割に留まりました。児童会が主体となった「あいさつ運動」も続けながら、今後は、大人も一緒になって手本を示し、より豊かな心の育成と明るいあいさつの輪の拡大に努めます。

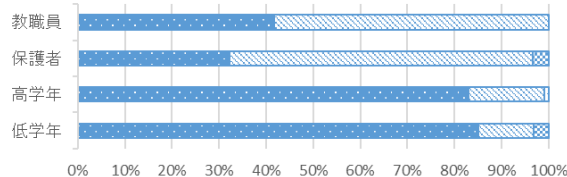
2 ことばづかいに気を付けている。



	低学年	高学年	保護者	教職員
よくできている	62.2%	26.8%	16.4%	20.8%
だいたいできている	26.8%	55.4%	65.8%	66.7%
あまりできていない	8.7%	17.0%	17.8%	12.5%
できていない	2.4%	0.9%	0.0%	0.0%

低学年の6割以上が「よくできている」と高い意識を持つ一方、高学年や大人側は「だいたいできている」の回答が中心となりました。発達段階に応じた丁寧な言葉づかいへの意識付けとともに、大人も温かい言葉かけを意識し見守ります。

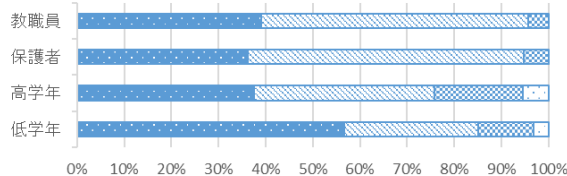
3 友だちを大切にし、仲良くしている。



	低学年	高学年	保護者	教職員
よくできている	85.0%	83.0%	32.2%	41.7%
だいたいできている	11.8%	16.1%	64.5%	58.3%
あまりできていない	3.1%	0.0%	3.3%	0.0%
できていない	0.0%	0.9%	0.0%	0.0%

児童の8割以上が「よくできている」と回答し、高い仲間意識が見られます。今後も道徳や「きずな学習」「なかよし週間」などで、他者を思いやる豊かな人間性の育成に向け、温かい見守りと指導を続けます。また、懇談会などで保護者と情報を共有することが大切と考えます。

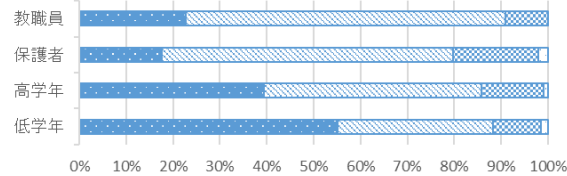
4 困ったことがあれば、先生に相談している。



	低学年	高学年	保護者	教職員
よくできている	56.7%	37.5%	36.2%	39.1%
だいたいできている	28.3%	38.4%	58.6%	56.5%
あまりできていない	11.8%	18.8%	5.3%	4.3%
できていない	3.1%	5.4%	0.0%	0.0%

低学年に比べ高学年の肯定率が低く、悩みへのアプローチに課題が見られます。今後は、子ども達の変化に早く気付けるよう、全教職員で相談体制を整え、一人一人が安心して過ごせる環境を作ります。そして子どもの声に傾聴できる教職員であるよう努めます。

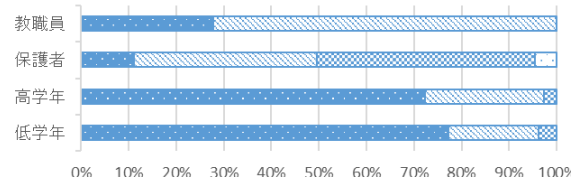
5 忘れ物なく、学習の準備ができている。



	低学年	高学年	保護者	教職員
よくできている	55.1%	39.3%	17.6%	22.7%
だいたいできている	33.1%	46.4%	62.1%	68.2%
あまりできていない	10.2%	13.4%	18.3%	9.1%
できていない	1.6%	0.9%	2.0%	0.0%

児童の8割以上が肯定的に捉えている一方、保護者の「よくできている」は2割弱に留まり、家庭での持ち物管理に課題が見られるようです。今後は、学校での整理整頓の指導と併せ、家庭との連携・声かけを強化し、自己管理能力を育てていきます。

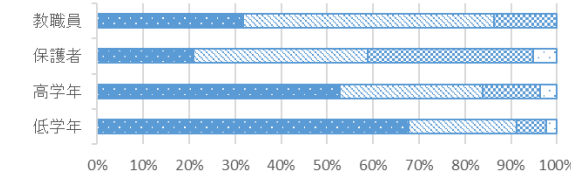
6 係や掃除・給食当番の仕事が最後までできている。



	低学年	高学年	保護者	教職員
よくできている	77.2%	72.3%	11.1%	27.8%
だいたいできている	18.9%	25.0%	38.6%	72.2%
あまりできていない	3.9%	2.7%	45.8%	0.0%
できていない	0.0%	0.0%	4.6%	0.0%

児童の7割以上が「よくできている」と高い自信を持つ一方、保護者の約半数が否定的な評価をしており、認識の差異が見られます。今後は、学校での活動の様子をより丁寧に発信しつつ、責任を持ってやり切る態度の育成に努めます。

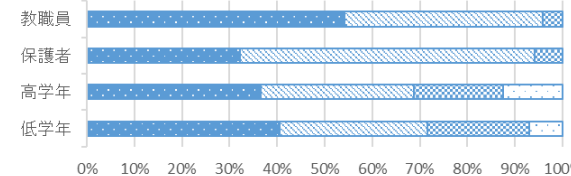
7 はきものは、そろえている。



	低学年	高学年	保護者	教職員
よくできている	67.7%	52.7%	20.9%	31.8%
だいたいできている	23.6%	31.2%	37.9%	54.5%
あまりできていない	6.3%	12.5%	35.9%	13.6%
できていない	2.4%	3.6%	5.2%	0.0%

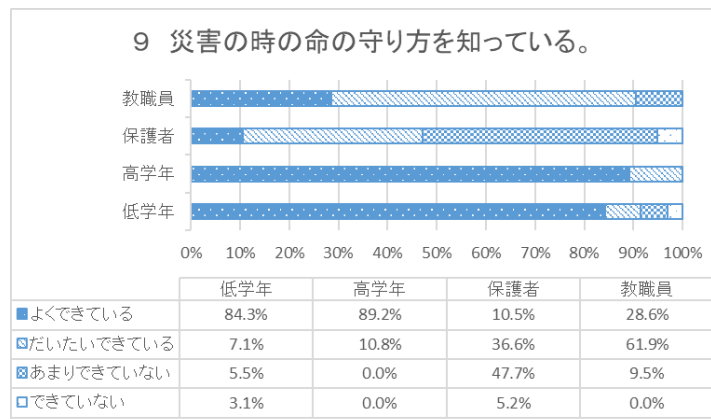
大人側の肯定率が9割を超える一方、児童の約2～3割に否定的な回答が見られ、特に高学年で「できていない」の割合が高くなっています。日々の認める声かけを徹底して、「凡事徹底」することの大切さを伝えながら、自己肯定感を育ててまいります。

8 自分のよいところを言える。

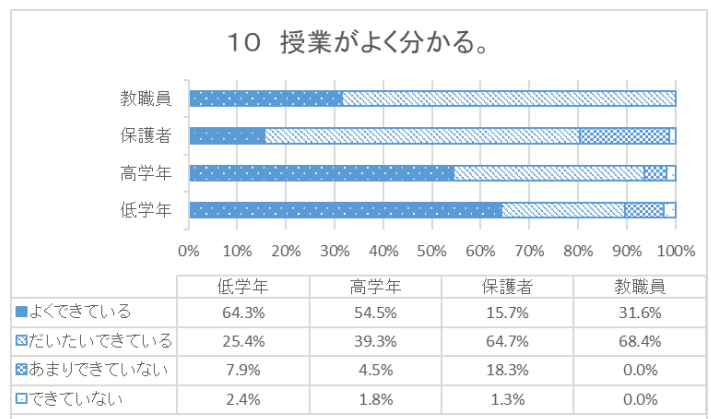


	低学年	高学年	保護者	教職員
よくできている	40.5%	36.6%	32.2%	54.2%
だいたいできている	31.0%	32.1%	61.8%	41.7%
あまりできていない	21.4%	18.8%	5.9%	4.2%
できていない	7.1%	12.5%	0.0%	0.0%

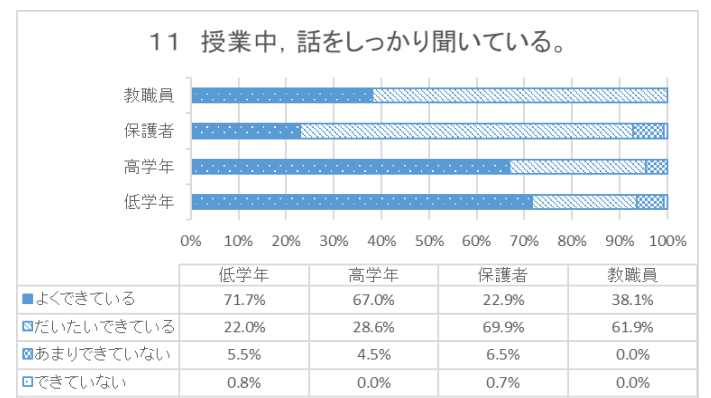
教職員は「よさ見つけ、よさ返し」を合言葉にしています。自分のよさに気づき、自己肯定感を上げてほしいです。自分の好きなことや得意なことを話せる場を増やしていくことも大切にしたいです。



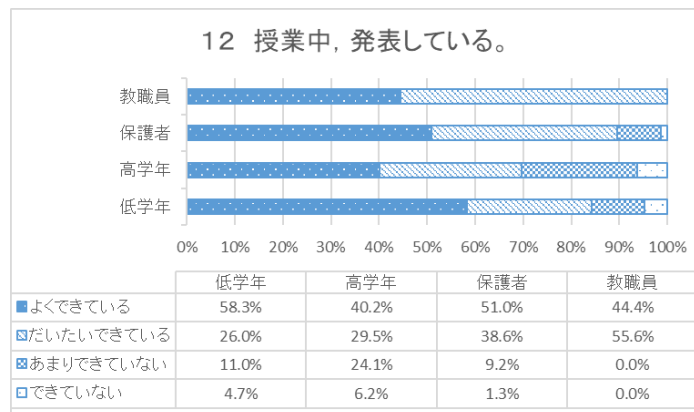
児童の9割以上が高い防災意識を持つ一方、保護者の約半数が否定的な評価をしており、認識の差が見られます。年々保護者の方の意識が高まっていますが、今後も避難訓練等の取組を家庭へ積極的に発信し、地域や家庭全体で命を守る防災体制の強化を図ります。



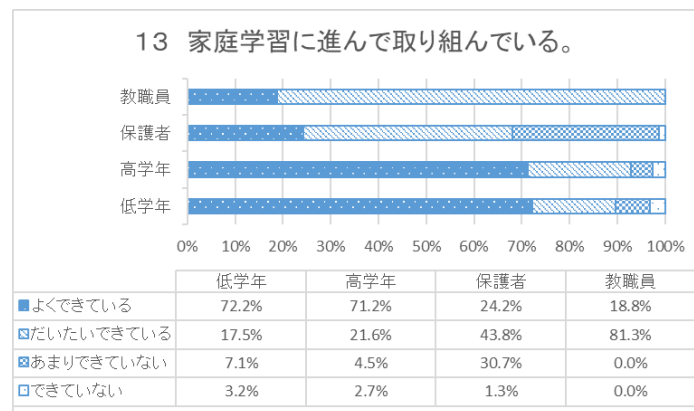
児童の約9割、教職員の全員が肯定的である一方、保護者の「よくできている」は1割半に留まり、約2割の否定層が見られます。今後は、ICTの積極的活用や主体的・対話的な学びをさらに推進し、授業の質向上を図り、学習の様子を分かりやすく発信していきます。



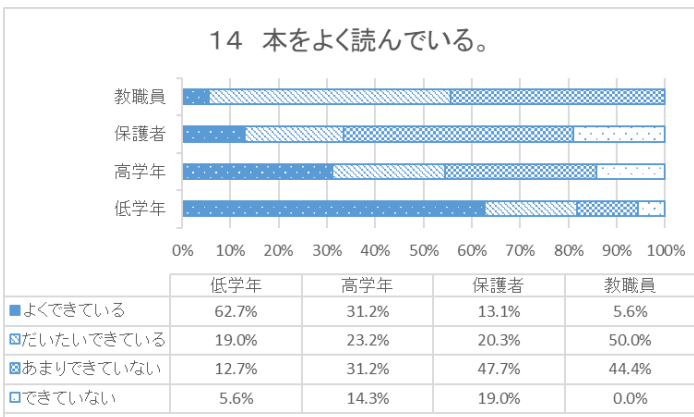
児童の9割以上、教職員の全員が肯定的である一方、保護者の「よくできている」は2割強に留まりました。今後は学校での真剣な学びの姿を積極的に伝えつつ、家庭でも相手の話を落ち着いて聞く習慣が育つよう、連携を深めてまいります。



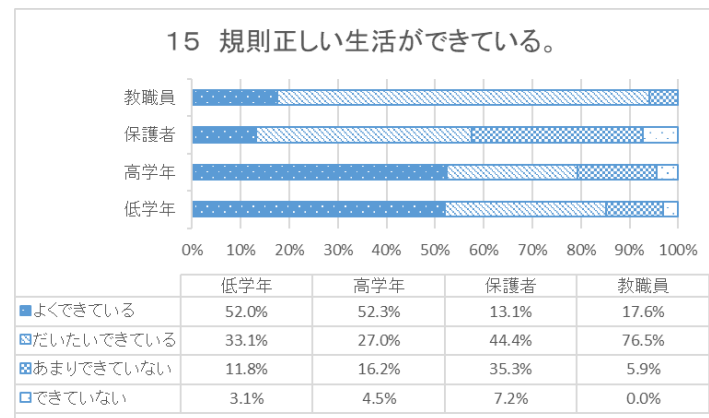
教職員の全員が肯定的な評価をしている一方、児童は高学年になると否定的な回答が約3割に増加し、学年が上がるほど発言へのためらいが見られます。今後は、ICTの活用等を通じた多様な表現方法を取り入れ、誰もが安心して発言できる学級づくりに努めます。



児童の7割以上が「よくできている」と回答した一方、保護者の約3割に否定的な評価が見られ、学習に向かう姿勢に課題が残ります。今年度家庭学習を計画的に進める取組を進めていますが、定着には時間がかかるようです。今後も学習の習慣化に向けて努めてまいります。



高学年になると否定的な回答が約4割半に上り、大人側の「よくできている」も1割前後に留まるなど、読書離れに課題が見られます。今後は、学校図書館の環境整備や朝読書の充実を図り、家庭とも連携して本に親しむ機会を創出します。



児童の半数以上が「よくできている」とした一方、保護者の「よくできている」の評価は1割強に留まり、約4割の否定的評価が見られます。今後は学校での健康教育を推進するとともに、メディア利用の時間管理等、家庭と連携した基本的生活習慣の確立を目指します。

【地域の方の回答から】

地域の皆様には、「納所の子は進んであいさつをしている」「納所の子は丁寧な言葉づかいができる」「納所の子は友だちを大切にし、仲良くしている」「納所の子はきまりやルールを守っている」「納所の子は人の話をしっかり聞こうとしている」の5項目について答えていただきました。

全ての項目で肯定的な回答をいただきました。特に、あいさつの項目については、下校時に会った時に「ただいま。」「おかえり。」と言葉を交わすことが多くなってきたなど、実際の様子をお教えいただきました。「一言言葉を交わすと嬉しくなります。」との感想もいただき、人がふれ合うことの大切さを改めて感じました。

地域の皆様に温かく見守っていただいていることが、子どもたちの豊かな心や望ましい行動につながっていることを大変うれしく思います。今後も、あいさつをはじめ、相手を思いやる言葉づかいや行動を大切にしながら、地域の皆様とのつながりを深めていけるよう教育活動を進めてまいります。

